

## 講座開催予定

第1回  
6月

### 「フランスを知ろう！」

6月29日(土) 午後2時～4時

ラグビーフランスチームは熊本で1か月合宿する。9～10月に九州内で3試合予定。多くのサポーターが九州をめぐる予想される。フランス人にとって馬刺しなど熊本の郷土料理は何がダメで何がお勧めか。また気を付けなければならないことは？喜ばれる熊本の見どころは？熊本在住のフランス人(またはフランスをよく知る人)から教わる。

第2回  
8月

### 「ウェールズ・ 英国を知ろう！」

8月4日(日) 午後2時～4時

ラグビーのウェールズチームも熊本で戦う。イングランドもスコットランド・アイスランドも来日。英国と言っても、4つの地域で文化も風習も違う。工業地帯のウェールズは日本企業の工場も多い。キルトやケルト語などイングランドとは違う文化が根付くお国柄。これらの雰囲気を知りたい方はぜひ参加してください。

第3回  
9月

### 「オーストラリア・ ニュージーランド」を知ろう！」

9月8日(日) 午後2時～4時

ラグビー世界最強のニュージーランド、オーストラリアが来日。九州旅行も多いと思われる。オセアニアは英国領の歴史と共に、独自の文化が根付く。日本との関係性も深い。独自の国民性がある(反捕鯨など環境問題に敏感な国民性)。庶民レベルの交流を築こう。

第4回  
10月

### 「東ヨーロッパを 知ろう！」

10月4日(金) 午後2時～4時

世界女子ハンドボール選手権が11月から12月にパルクドームをメイン会場として、サブをアクアドームで開催。30万人の来場者を予定されている。東ヨーロッパはサッカーと共にハンドボールファンが多い。ルーマニアやハンガリー、ユーゴスラビアなど強豪国が来熊。知っているようで知らない東ヨーロッパの国々の話を聞く。できれば、ハンドボールとは？ ハンドボールくまモングッズなどの紹介も。

第5回  
11月

### 「日本のこと・熊本の ことを知る!日本茶編」

11月8日(金) 午後2時～4時

昨今のグリーンティブームで日本茶が世界でも人気です。知っているようで知らない日本茶の歴史、熊本茶の歴史を学びます。日本茶の製法である釜炒り茶は佐賀と熊本でしか作られていないこと、矢部茶の元となる青柳茶は江戸幕府へ献上品であったこと、山鹿と人吉に日本初の紅茶伝習所ができたこと、等々。

第6回  
12月

### 「台湾のことを知ろう！」

台湾から熊本は飛行機の直行便も就航されており、熊本地震の時も多くの義援金が集まった。相互交流も盛んでお互いの親近感も高い。しかしながら実はあまり台湾人(?)の国民性や文化のことを知らない。スイーツとか日本文化のファンが多いとか程度で、どういう生活をしているか、どんなことに興味があるか等、人となりを紹介します。

第7回  
1月

### 「中国のことを知ろう! 上海編」

2020年は1月25日が旧正月。お正月旅行で中国から多くの旅行者が熊本市に来られることが予想される。しかし中国と言っても広い。土地によって文化も違えば、言葉も違う。大きな枠組みで中国人ととらえず、今回は上海及び近郊(蘇州、杭州、水郷古鎮)の紹介。決して観光名所を紹介するのではなく、生活している気分を理解するようにします。例えば上海の物価は実は日本より高かったり。知らない中国事情を学びます。

第8回  
2月

### 「日本のこと・熊本の ことを知る!飲料(日本酒、 焼酎、ジュース)編」

熊本の水から生まれる食品は美味しいだけでなく、安全安心なものが多い。酒造研究所の生い立ちや瑞鷹ほか蔵元も多くの銘酒を出している。赤酒などは熊本だけと言っていい特殊なお酒。また河内みかんのジュースや酪農牛乳など、誇れる飲料がある。これらのことは熊本市民も詳しく知らないことが多いはず。熊本の水から作られる安心安全な飲料を紹介します。

第9回  
3月

### 「日本のこと・熊本の ことを知る! 馬料理、郷土料理編」

馬肉料理をはじめ、熊本独自の料理を紹介します。隈本の水で出来た美味しい料理の数々。独自の歴史をひも解き、食材を中心にお伝えします。例えば「ひともじのグルグル」は質素儉約で生まれた料理だが、その食材の分葱(わけぎ)は他ではもうないネギであること等。料理というより熊本市の食材の紹介をしながら、おいしい熊本料理を学びます。